

令和7年度 横島小学校グランドデザイン

有明中学校区小中一貫教育目標

ふるさとを愛し、未来の創り手となる児童生徒の育成

【 校 訓 】 かしこく なかよく 元気よく

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
◇元気なあいさつが交わされる学校 ◇児童の成長を実感できる学校 ◇教育環境を整えた学校 ◇地域と共にある学校	あ: 明るく、思いやりのある児童 り: 理想をもち、学び合う児童 あ: あきらめず、努力する児童 け: 健康な心、体を育む児童	○子どもに寄り添う教職員 ○授業の創造に励む教職員 ○教育環境の充実に努める教職員 ○共に協力し高め合う教職員

自校の児童に身につけさせたい資質・能力

3つの力を養い「問題解決能力」を培う

考動力	協調性	やり抜く力
知識・技能を身に付け 自ら考え 進んで行動する力 (自分の力で)	他者の気持ちや思いを大切に しながら 協力できる力 (みんなの力で)	あきらめず 粘り強く 目標を達成しようとする力 (最後まで)

経営方針

- ◆児童の実態把握に努め、児童一人一人を「認め、ほめ、励まし、伸ばす教育」を徹底する。
- ◆知・徳・体の3部会を核としたボトムアップ型の学校経営を行い、PDCAサイクルで取組の充実を図る。
- ◆「報告・連絡・相談」の徹底、職員間のコミュニケーションを重視し、組織力を高める。
- ◆業務改善を通して、業務の効率化、個々の負担感の軽減を図る。

有明中学校区小中一貫教育重点実践事項

確かな学力部会	豊かな心部会（本校担当）	健やかな体部会
◎主体的、対話的で深い学びに向 けての場の工夫 ◎多様な学習活動やタブレットの 効果的な活用	◎エンカウンター等を用いた人間 関係の充実 ◎挨拶運動の推進並びに年3回の 小中合同あいさつ運動の実践	◎家庭におけるメディアコント ロールのルールを活用 ◎運動能力・体力向上の取組 ・スポーツテスト結果の活用と 課題改善に向けた実践 (コロナ禍における対応)

本校独自の重点実践事項

①「熊本の学び」からの授業改善 ②児童の実態に応じた個別指導・ 支援及び合理的な配慮の充実 ③タブレットの効果的な活用 ④45分完結授業 ⑤生活綴り方（日記指導等）	①児童の意見を生かした体験的活 動や異学年交流の積極的な実施 ②SLIMPLEによる「かかわりの 力」の強化（よこしまタイム） ③「愛の1・2・3運動+1」の 徹底	①規則正しい生活リズムの育成を 目指した取組の工夫 ②青空タイムを効果的に活用した 体力向上対策（コロナ禍対応） ③危険予測・危険回避能力を高め るための訓練の工夫
---	---	---

「教育環境」の整備と充実

- 有明中学校校区のグランドデザイン・連携カリキュラムを基づいた幼・保等、小、中連携を推進する。
(R7年度 ○小中一貫教育 心の教育部 ○小中一貫教育公開授業 ○特別支援教育コーディネーター)
- 授業公開、情報公開を推進し、課題の共有化を図り、家庭・地域との協力体制を強化する。
- 美しい学校づくりに努める気持ちや態度の醸成のために、「学校版環境ISO」並びに環境美化活動を推進する。
- 実践的指導力を高める計画的な研修・取組により、人権を尊重した学習づくりや人間関係づくりを推進する。
- ボトムアップ型の不祥事防止研修を推進し、教職員としての使命感・責任感を高める。

